

スリーピース



立山町立立山北部小学校
3年 学年だより最終号

いよいよ 4年生へ！



「自分で行動する力」「苦手なことにも挑戦する力」「自分のよさを見付け、伸ばす力」の三つの力を柱にしながら、一人一人のよさを響かせ合い、成長していったほしいという思いから4月をスタートしました。始めのころは、まだ低学年のようなところがありました。しかし、日々の学校生活を過ごす中で子供たちはたくさんのことを学び、大きく成長しました。子供たち一人一人がお互いに個性やよさを認め合いながら頑張り合える3年生になれたのではないかと思います。今やもう立派な中学年です。ここまで来られたのは、元気な子供たちの力と保護者の皆様の支えがあったからです。一年間、ありがとうございました。

～大成功！卒業を祝う会～

2月から、卒業を祝う会に向けて、3年生の出し物（内容）について話し合いを重ねてきました。「運動系とクイズ系を合体した物がいいじゃない。」「それなら、クイズ玉入れはどうか。」「でも、ルールはどうしたらいいのかな。」「など、自分達で話し合いを進めました。その結果、クイズの正解数に応じて玉入れの時間が決まる「クイズ玉入れ」をすることになりました。準備のときは、役割やルールの話合いで友達とぶつかることはあったようですが、仲間と折り合いをつけて進めることができました。大きな成長です。

祝う会当日、始めの言葉を言う子供、ルール説明をする子供、パソコン操作をする子供、クイズの正解を確かめ玉入れの時間を計算する子供など、自分の役割をしっかりと果たし、3年生全員で作り上げた「クイズ玉入れ」になりました。そして、6年生に「今までありがとう」「中学校でもがんばってください」という思いを伝えることができたと思います。



ぼくはクイズを考えたり言ったりしました。少しまちがえたところもあったけれど、最後まではっきり言うことを意識しました。全学年が見ている中でも、はずかしいと思わず、どうこうと言えたので、成長したと思います。

ぼくはプレッシャーに弱かったけれど、自分のせりふをうまく言うことができました。6年生さんのクイズがあっているか、まちがっているかたしかめ、投げる時間を計算しました。いっしょに係をした、ふみや君もゆうた君もあっていたので良かったです。

わたしは、プログラムチームで6年生の思い出にのこるようにせりふやサプライズを考えました。6年生が楽しんでいる様子を見ると、自分もうれしくなりました。3年生の思いが6年生に伝わったと思います。私もすてきな6年生のようになりたいです。

好きな字を書きました。



4月になって学校に来るときは、もう4年生です。
来年度のみなんさんの活躍を願っています。
一年間、本当にありがとうございました。